

令和4年度第70回静岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

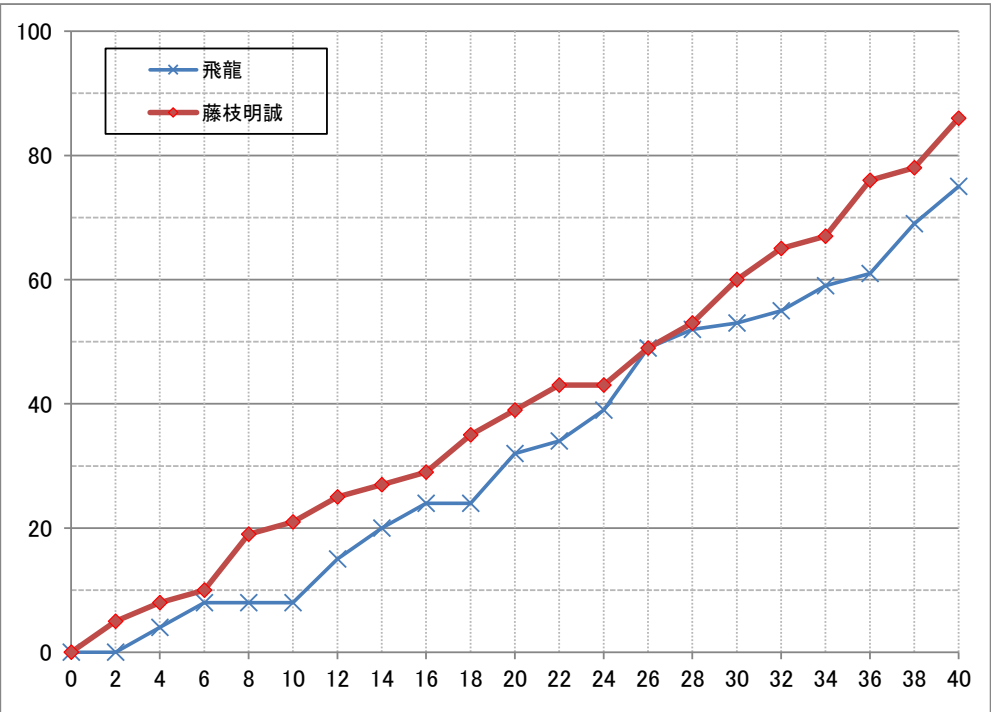
男子決勝リーグ	
試合日	2022年6月5日
会場	エコバアリーナ
コート	A コート
開始時間	13:00

TEAM A		TEAM B
飛龍 (東部)	75	86 藤枝明誠 (中部)
	8 - 21	
	24 - 18	
	21 - 21	
	22 - 26	
	OT	

TEAM A 飛龍 (東部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		安藤優太	0	0	0	0	2
5	*	永見純	4	0	2	0	3
6		山内リザク琉衣	0	0	0	0	0
7	DNP	石塚響	0	0	0	0	0
8	*	阿部光音	2	0	1	0	5
9		野田悠峨	19	5	2	0	4
10	*	中原春翔	22	3	3	7	3
11	DNP	庄田斗星	0	0	0	0	0
12	DNP	佐藤柚人	0	0	0	0	0
13	DNP	竹本雅矢	0	0	0	0	0
14	*	宮田翔矢	11	0	4	3	3
15		松野優人	0	0	0	0	1
16	DNP	小島壮陽	0	0	0	0	0
17	DNP	アダムソン武蔵	0	0	0	0	0
18	DNP	鈴木心	0	0	0	0	0
19		小川優乃丞	0	0	0	0	0
20		ワシントンケネス	14	0	6	2	1
21	*	田村春人	3	0	1	1	1
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			75	8	19	13	23

TEAM B 藤枝明誠 (中部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0		西村星汰	0	0	0	0	2
2	DNP	越前アイザック	0	0	0	0	0
5	*	上野幸太	11	0	3	5	4
6	DNP	夏目新太	0	0	0	0	0
9	DNP	大浦武蔵	0	0	0	0	0
10		櫻井一気	12	0	6	0	1
12	*	赤間賢人	30	1	12	3	3
14	*	谷俊太郎	16	0	4	8	3
17		小澤朋樹	0	0	0	0	0
21		大塚絢心	0	0	0	0	0
23	*	霜越洸太郎	11	2	2	1	0
26	DNP	鬼倉拓司	0	0	0	0	0
32	DNP	野田凌吾	0	0	0	0	0
37	DNP	所郡宣	0	0	0	0	0
42	DNP	浅井結介	0	0	0	0	0
55	DNP	片山海王	0	0	0	0	0
69	DNP	白崎上総	0	0	0	0	0
71	*	和太駿治	6	0	3	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			86	3	30	17	13

【 得点経過 】



【 戦評 】

1Q 藤枝明誠ボールからのスタート。両チームともにマンツーマンディフェンスで開始し、最初のオフェンスは両チームとも失敗で終わる。その中、先制したのは藤枝明誠。#5上野のリバウンドからのバスケットカウントで得点する。飛龍も#14の宮田のレイアップで最初の得点をするが、藤枝明誠のペースでゲームが進んでいく。残り2:13で藤枝明誠#12赤間がレイアップシュートを決め11点差となり二桁差となる。飛龍はなかなかシュートを決めることができず、1Qは21-8の藤枝明誠リードで終了する。

2Q 飛龍#5永見のレイアップシュートでスタート。飛龍はオールコートでプレスを仕掛け、流れを取り戻しに行く。飛龍#10中原が連続で3Pを決め、点差を一桁差に戻す。その後も粘り強いディフェンスと、果敢にリングへのアタックを続け、5点差まで詰め寄る。しかし、藤枝明誠#14谷が落ち着いたボール運びと的確なパスでオフェンスをコントロールし、相手に流れを掴ませない。39-32と藤枝明誠の7点リードで前半終了するが、飛龍が徐々に点差を縮めている。

3Q 開始早々、積極的に攻撃を仕掛け、お互いにレイアップシュートで得点する。飛龍は粘り強いディフェンスとリバウンドで流れを掴み、徐々に点差を詰めていく。残り6分のところで4点差まで詰め寄り、藤枝明誠はたまたまタイムアウトを取る。しかし、飛龍の勢いは止まらず、残り4分で飛龍は#14宮田のバスケットカウントで同点に追いつく。さらに#9野田の3Pで逆転に成功する。しかし、藤枝明誠の#12赤間がすかさず3Pで同点とし、さらにバスケットカウントと、スティールからのレイアップシュートで流れを渡さない。3Qは互角の戦いを繰り広げ、60-53の藤枝明誠7点リードで終了する。

4Q 勝負の最終クォーター、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。藤枝明誠#23霜越が3Pを決める。飛龍は得点後にダイヤモンドプレスを仕掛けるが、なかなか点差を縮めることができない。飛龍#9野田の3Pで10点差とするが、藤枝明誠#10櫻井にバスケットカウントを決められ万事休す。その後も点差は縮まらず、86-75の藤枝明誠の勝利で試合終了。藤枝明誠が決勝リーグ全勝で優勝を決めた。